**学習指導案　略案様式（特別の教科　道徳を除く）**

| ４年１組 | 指導者 | ○○○○ | 教科等 | 音楽科 |
|---|---|---|---|---|

**単元**

| 単元名等 | 旋律の特徴を生かして歌おう | |
|---|---|---|
| **目標** | **評価規準** | **※どちらかを選択し、　　で囲ってください。** |
| **知識及び技能** | **知識・技能** | ○“とんび”の曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに気付いている。<br>○思いや意図に合った音楽表現で「とんび」を歌うために必要な、呼吸に気を付けて、自然で無理のない歌い方を身に付けて歌っている。 |
| **思考力、判断力、表現力等** | **思考・判断・表現** | ○“とんび”の旋律、強弱、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えている。<br>◆聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりから、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 |
| **学びに向かう力、人間性等** | **主体的に学習に取り組む態度** | ○“とんび”の旋律の特徴を生かして歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら進んで歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 |

**単元の学習展開（全８時間）**

| | |
|---|---|
| **導入** | □題材の学習計画を立て、学習の見通しを持つ<br>・“とんび”の歌詞や旋律と出会う |
| **展開** | □目的に応じて、聴き取ったことと感じ取ったことをもとに、どのように歌うかについて、曲想や音楽の構造や歌詞の内容を根拠にまとめ、交流する |
| **終末** | □題材全体を振り返り、思いや意図に合った表現をするために必要な呼吸に気を付けて、自然で無理のない歌い方を身に付けて歌う |

**本時（７／全８時間）**

| | |
|---|---|
| **ねらい** | ９小節～12 小節の「ピンヨロ～」の歌唱表現について、「旋律」の特徴（「呼びかけとこたえ」）から「強弱」を工夫し、どのように歌うかについて自分の考えをもてるようにする。<br>（下線部…単元の評価規準との関連**【◆思考・判断・表現　ワークシート記述】**） |
| **学習過程** | 「めあて」（「音楽発」）<br>「“とんび”を歌い、前時の学習を振り返るとともに、本時のめあてから学習の見通しをもつ」<br><br>「振り返り」（「音楽着」）の視点<br>・「ピンヨロ～」について、どんな歌い方でどのような様子を表したか |

**努力を要する状況の児童生徒に対する手立て**

| 【予想されるつまずき】 | 【必要な支援・手立て】 |
|---|---|
| 歌詞が表す情景を意識せずに、ただ単に大きな声で歌っている | “とんび”が飛んでいる様子について、「遠くかな？近くかな？」など想像力を膨らませてあげる |